

2016年3月期は有休取得率 70.1%達成

～「時間単位有休制度」導入により、ワークライフバランスの更なる向上へ～

株式会社レオパレス21(東京都中野区、社長:深山英世、以下:レオパレス21)は2014年1月に設立された「ワークライフバランス推進室」を通じ、働きやすい職場環境の構築に取り組んでまいりました。従来からの「半日有給休暇取得制度」に加え、期初に3日間の有休を設定する「リフレッシュ休暇制度」を2015年4月に導入したことにより、前期の有休取得率は70.1%と2015年3月期の33.0%から大幅に改善し、政府が新成長戦略で掲げた2020年までの目標値を早期に達成いたしました。

今後は、「半日有給休暇取得制度」を取得できないケースに対応すべく、さらに短い時間で有休が取得可能となる「時間単位有休制度」を2016年4月1日より導入することで、社員による育児や介護をサポートし、働き方の多様化につなげます。「時間単位有休制度」により、1年に付与する年次有給休暇のうち上限を5日として、1時間単位で有休を取得することが可能となります。

また、育児・介護従事者を対象に、在宅で業務を行う「テレワーク制度」を導入し、働き方の多様化を図ってまいります。レオパレス21は今後もワークライフバランス向上につながる施策を通じて社員個人の能力や可能性を最大限に発揮できる職場環境の構築に取り組み、お客さまの満足度向上を図ってまいります。働き方の多様化を進めることで、女性活躍推進法に基づく行動計画で定めた下記定量目標の達成を図ってまいります。

■女性活躍推進法に基づく行動計画 定量目標

2021年3月末までに女性管理職を150名とする

男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合を80%以上とする

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社レオパレス21 広報・IRグループ TEL: 03-5350-0216

以上